

観光庁における熱中症関連施策

令和元年10月3日
観光庁

Safety tips/外国人患者を受け入れる医療機関選定

プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」

- ✓ 災害情報発信アプリ「Safety tips」に「熱中症情報」「外国人患者を受け入れる医療機関情報」等の機能を追加し(平成29年3月追加)、外国人等に対し熱中症等関連情報を発信。
- ✓ 平成31年3月から、Safety tips の災害時情報(熱中症情報を含む。)を配信するサービスを他のアプリでも共有いただける仕組みを構築。

- ・訪日外国人旅行者が安心して旅行できるよう、平成26年10月から提供を開始した外国人旅行者向け災害時情報提供アプリ。
- ・日本国内における緊急地震速報、津波警報、気象特別警報等をプッシュ型で通知できるなど、災害時に必要な情報を収集できるリンク集等を提供。
- ・令和元年9月に、対応言語を4か国語から11か国語に拡大。(英語、中国語(簡体字/繁体字)、韓国語、日本語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タイ語、インドネシア語、タガログ語、ネパール語)。令和元年度中に14か国語に拡大予定。

平成29年3月追加

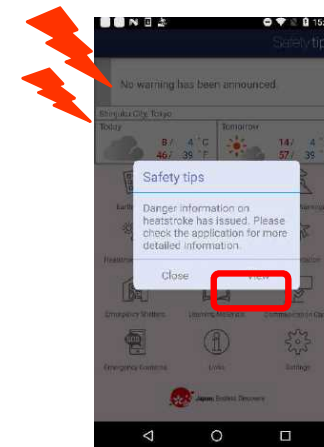
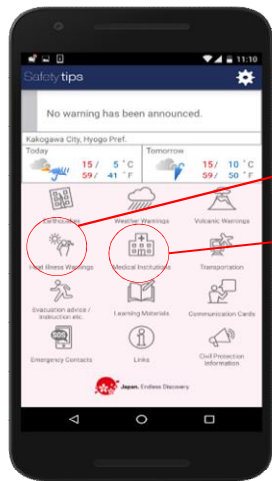
熱中症情報

外国人患者を受け入れる医療機関情報

緊急連絡先情報

交通機関情報

等



プッシュ通知



とるべき行動

外国人患者を受け入れる医療機関選定

- ✓ 平成27年度より観光庁において、外国語診療が可能な「訪日外国人旅行者受入れ医療機関」を選定しリスト化、多言語で公開(平成31年3月末現在全国で約1,610箇所)。
- ✓ 今年度より厚生労働省と連携し、都道府県によって選出された「外国人患者を受け入れる拠点的な医療機関」を含め、外国人患者を受け入れる医療機関リストを更に充実。9月中旬に医療機関リスト(中間とりまとめ)を多言語で公開。